

# 曹青通信 第 97 号 いわて

発行者 岩手県曹洞宗青年会

惠津森 哲夫

発行所 岩曹青事務局

〒028-3201 岩手県花巻市大迫町内川目 48-29

桂林寺 内

TEL:0198-48-2020 FAX:0198-48-4040

題字/宗務所長 海野義清老師

編集/事業部 印刷/奥州市 (株)正和印刷



## 平成二十六年 歳末助け合い寒風托鉢

平成二十六年十二月八日(月)、花巻市の宗青寺様を会場に恒例であります歳末助け合い寒風托鉢を修行致しました。

午後一時、宗青寺様に集合。午後一時半より本堂にて成道会を厳修。午後二時半、宗青寺様を出発し、花巻市街を中心に托鉢を行いました。師走の忙しい中にも関わらず二十八名もの会員が参加。十二月とは思えない青空の下、会員一同が列をなし沢山の方々から御浄財を頂戴いたしました。

集まりました御浄財は当日、花巻市社会福祉協議会へ歳末助け合い運動として寄付しましたことをご報告申し上げます。



＜花巻市社会福祉協議会へ  
托鉢の浄財 (52,856円) を寄付＞

### ◇東日本大震災被災地慰霊行脚

今年度、第三回目となる東日本大震災被災地慰霊行脚は、平成二十七年一月十九日(月)、宮古市田老にて行いました。

午後一時、宮古市田老の常運寺様に集合。会員十三名の参加を頂きました。午後一時半、常運寺様を出発。海からの強い風を身体に受けながら、大津波により被災した田老を慰霊行脚いたしました。行脚後、午後二時四十五分より常運寺様の本堂に於いて慰霊供養法要並びに復興祈願法要を行いました。

各被災地の一日も早い復興を心より願います。



<田老町 常運寺様にて>



<慰霊法要並びに復興祈願法要>



<海からの風を受けながら>

## 永代供養・寺院仏具

永代供養墓のお勧め  
納入実績 全国各地 御寺院  
200ヶ寺以上

▼詳しくはお問い合わせ下さい▼



文化の香りをお届けする

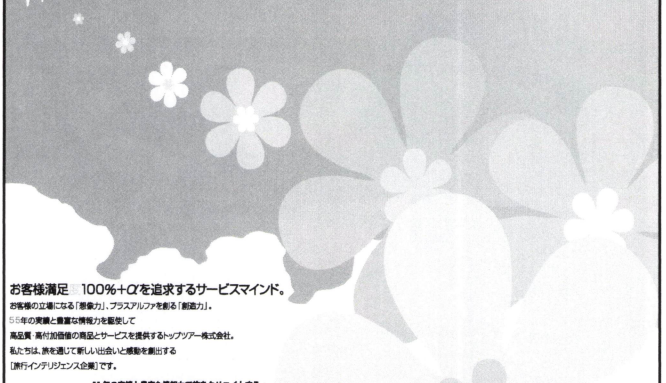
ムナカタ  
株式会社 宗像

〒358-0034 埼玉県入間市根岸3-4番地1  
TEL 04-2934-7020 FAX 04-2934-7066

盛岡 〒020-0143 岩手県盛岡市上厨川字新田 92-8  
TEL 019-648-0099 FAX 019-648-0167

<http://www.munakata-web.co.jp> E-mail: info@munakata-web.co.jp

ココロ花咲く、ステキな旅を。



お客様満足 100%+αを追求するサービスマインド。  
お客様の立場になる「想像力」、フラスアルファを創る「創造力」。  
55年の実績と豊富な経験力を駆使して  
高品質 高付加価値の観光サービスを提供するトップツアー株式会社。  
私たちは、旅を通じて新しい出会いと感動を創出する  
【旅行・インテリジェンス企業】です。

55年の実績と豊富な経験力で旅をクリエイティブにする  
トップツアー株式会社 盛岡支店

〒020-0022 岩手県盛岡市大通 1-11-13 盛岡フコク生命大通ビル6階  
TEL: 019-651-8800 FAX: 019-653-2093 <http://www.topptour.co.jp>

TOPTOUR



### ◇第二回教養セミナー

### 「いのちの際と向き合う」

平成二十七年二月二十六日(木)、盛岡グランドホテルアネックスを会場に今年度第二回目となる教養セミナーが開催されました。

講師に鹿児島県出水市の龍光寺副住職、秋吉龍成師を迎え、「いのちの際と向き合う」と題し講義、自身の最後に直面する疑似体験をする研修をしました。

精神保健福祉士である秋吉師は、第十八期全曹青基幹事業委員長、第二十期全曹青「観世ふおん」特別委員、また平成十四年二十年には東京都精神科救急医療情報センター電話相談員、同期間に都内医療機関にて精神科デイケア、精神科訪問看護業務に携わった経歴があります。

私たちは日常の檀務において、身内や親



<講師 秋吉龍成師>



<自身の最後とは>

しい方との死別、いのちの際と向き合う場面が多くあります。しかし、自分自身の死を考えることはあまりないと言えます。今回の研修で自身の最後に直面する疑似体験を経験することにより、いのちの際を真剣に考え、親しい者との死別の一端を垣間見ました。そこには言葉に表せない感情の起伏、悲しみや苦しみがありません。お互いの臨死体験の話し合いでは、死に直面した際の苦痛や自身の心の変化など多くの意見が交わされました。この研修は参加者一同にとって間違いなく有意義な研修であったと感じました。



株式会社 岩手県北観光

株式会社 ジェイティービー特定パートナー店

[本社] 盛岡  
[支店] 宮古駅前、北岩手、久慈、東京  
[代理業] 岩手県北バス

盛岡市厨川1丁目17-18 〒020-0124  
TEL : 019 (641) 8811 本社  
019 (613) 2655 仏教旅行サービス部  
FAX : 019 (641) 8844  
URL: <http://www.kenpokukanko.co.jp/>

大本山御用達

御法衣



京仏具

創業1915年

株式会社 松本屋

梅花流法具指定販売店



加盟店

電話 075(343)1200(代表) FAX 075(371)4080  
e mail : [kyoto@matsumotoya.com](mailto:kyoto@matsumotoya.com) URL : <http://www.matsumotoya.com>

## ◇ 教区だより

### 一 教 区

昨年第一教区では、一九会会長に天昌寺住職・岩崎祐典師が就任され、新体制でスタートをきりました。

岩曹青会員では、盛岡市龍谷寺副住職・上館文隆師が、平成二十六年四月二十七日にご結婚され、ご夫婦二人三脚で師寮寺護持に精進されております。

さらに昨年初夏には、矢巾町高傳寺の高田恭寛師も二年間の僧堂修行の後、師寮寺に戻り、新たな修行を重ねております。

本年、十一月には東北地方集会（岩手県大会）が開催されるにあたり、素晴らしい大会になりますようにご祈念いたします。

### 二 教 区

去る十月二十二日、如法寺様において峨山禅師六百五十回忌予修法要を厳修致しました。

また、教区護持会総会も併せて行われ、教区寺院の檀信徒の方々も多く出席されました。

### 三 教 区

第三教区におきましては、九月二十九日

に一戸町瀧龍寺様を会場と致しまして、両祖忌の法要が厳修されました。

二月二十五日には、十二教区御寺院様との合同新年会を行わせて頂きました。

### 四 教 区

四月二十四日～二十五日、瑞興寺様にて両祖忌法要。

十月十六日～十七日、雄山寺様にて両祖忌法要。

### 五 教 区

第五教区青年部におきましては、去る平成二十六年二月に興国寺副住職、藤澤貴之師が入籍されました。

四月には大徳寺徒弟、伊藤裕磨師が大本山總持寺を送行され、教区の仲間入りをしました。八月には正会員であります、寶積寺副住職の藤村貴泰師が寶積寺の住職に就任されました。今年の一には光明寺に於いて、佐藤浩昭住職の二男佐藤透唯くんの得度式が行われました。

### 六 教 区

第六教区では今年度、渡辺文隆師と菊池浄元師の二人の新会員を迎えました。

五月二十四日には、渡辺文隆師の結婚披露宴が盛会に行われました。六月十四日に

は正法寺にて盛田正孝老師の入山式が厳かに行われました。また九月二十九日には、正法寺様を会場に両祖忌、大遠忌予修法要、教区人権学習を行いました。十月十八日、十九日には松山寺三十世東堂清水良道老師の本葬儀が厳修されました。

### 七 教 区

平成二十六年七教区行事報告と致しましては、三月二十八日、長禅寺東堂菊池弘禅老師が世寿八十三歳にてご遷化されました。五月三十一日にお逮夜、六月一日に本葬の儀が執り行われました。

四月一日付にて、光西寺御内本田秀行老師が、住職に任命されました。

七月十七日、長泉寺東堂小岩素仁老師が世寿八十三歳にてご遷化されました。平成二十七年四月に本葬の儀が執り行われる予定です。

七月二十五日付にて、願成寺御内芳川泰顕宗師が、副住職に任命されました。

九月三日付にて、常光寺住職瀧澤裕信老師が、七教区養壽寺様の兼務住職に任命されました。

十月一日付にて、要津院住職福山照基老師が、住職勤続四〇年表彰されました。

## 八 教 区

平成二十六年七月二十八日から二十九日にかけて、第三十回目となる「みちのく禅の集い」を行いました。

参加者は小学生から中学生のこども達が対象で、夏休みを利用して一泊二日で青少年教化を目的に毎年開催している恒例の行事です。

今年は大東町猿沢にある龍泉寺さまを会場におこないました。

猿沢地区の地域のこども達を中心に沢山のこども達を迎えて開催することができました。

一泊の集いの内容は、二十八日の十五時からの開講式で般若心経をお唱えするところからはじまり、その後一時間の坐禅や晩課に続き薬石のための食事指導なども行い、日ごろのこども達の生活を振り返ることのできる内容で行いました。

花火や映画の放映や参加したこども達全員ですいかを頬張ったりと、夏休みの楽しい思い出にもなり、とても意義のある集いとなりました。

## 九 教 区

当教区では、十月二日に岩曹青教区懇親会が行われました。三陸鉄道南リアス線震

災復興応援貸切レトロ列車に乗りし、盛、釜石間を往復しました。往路は震災語り部のお話、復路は懇親会となりました。

十二月十六日には、教区青年会による歳末托鉢が行われました。住田町長桂寺様を出発地と約二時間に渡り町内を練り歩きました。

年明けて二月二日には教区青年会研修会が行われました。紫波町正音寺ご住職石亀孝文老師から法話のアドバイスを頂きました。

## 十 教 区

平成二十六年六月二十二日、遠野市喜清院様に於いて、同寺二十世禅嶽祖豊大和尚七回忌並びに東日本大震災復興祈願総供養が厳修されました。

七月二十日、鶴住居町常楽寺様に於いて、本堂上棟式が厳修されました。

十月二十四日、遠野市慶雲寺様に於いて、特派布教並びに大遠忌予修法要が厳修されました。

教区青年会の活動としましては、九月二日、釜石市石應禅寺様を会場に山田町海蔵寺副住職長嶋建央師を講師に迎え、祈祷太鼓研修会を開催致しました。

また、平成二十七年二月二十日、遠野市光明寺様を会場に奥州市大林寺住職斎藤弘

頭師を講師に迎え、声明研修会を開催致しました。

## 十一 教 区

第十一教区行事としましては九月二十八日・二十九日、宮古市川内、流月院様を会場に、両祖忌法要が厳修されました。

教区青年会としましては、七月二十七日・二十八日、宮古市津軽石、瑞雲寺様を会場に「夏休み子供坐禅会」が行われ、小学生十八名が参加致しました。今年は坐禅の指導に力を入れた日程でしたが、参加してくれました子供達も真剣に坐禅に取り組んでくれました。

また、十二月一日には、宮古市沢田、常安寺様を会場に歳末助け合い托鉢を修行致しました。

## 十二 教 区

十二教区では、洋野町の東長寺様に於いて二月九日、東井千明住職再会の結制が行われました。

首座は長男の大宗兄が立派に勤められました。

野田村への慰霊行脚は毎月十一日に継続しております。(都合がつかない時は日にちを変更しております。)

# 3.11 東日本大震災慰霊法要

あの日から4年……それぞれの想いを胸に



### <第1、2、3、11、12教区会員>

13:00 山田町 龍泉寺様 集合  
 13:20 「活動の灯」前にて諷経  
 13:50 本堂にて略歎佛  
 14:46 黙祷 終わって 行茶

### <第4、5、6、7、8、9、10教区会員>

10:30 釜石市 常楽寺様 集合  
 11:00 常楽寺様にて慰霊法要  
 12:00 大槌町 吉祥寺様にて慰霊法要  
 13:00 大槌町 江岸寺様にて慰霊法要  
 14:00 江岸寺様、吉祥寺様より出発  
 ~慰霊行脚

〒610-1104 京都市西京区大枝中山向2番地348  
 TEL.075-335-3737 FAX.075-335-3020

法衣全般の事なら、お任せください。  
 新調から、クリーニング・修理まで!

**草桶**  
 KUSAOKE

0120-88-3992

www.kusaoke.jp

◎訂正とお詫び

「曹青通信いわて」九十六号の六頁内に誤字がありました。ここに訂正しお詫び申し上げます。

(誤) 瑞巖寺 ←

(正) 瑞岩寺